

ムーバス

move-us

move
[mu:v]

動かす
移動させる
感動させる
…する気にならせる
行動させる

US
[ʊs]

われわれを



市民のみなさまに愛され、支えられて7路線を運行

武蔵野市では、1995年11月に吉祥寺駅の東側地域に都市型のコミュニティバス「ムーバス」の1号路線を開設いたしました。ムーバスは、バス交通の空白・不便地域に住む高齢者や小さな子ども連れの方など、誰もが気軽に安全に利用できる交通システムとして、地域のみなさまのご理解と関係機関のご協力も得て、運行をスタートしました。



武蔵野市長 松下 玲子

その後、市内の3駅すべてを起終点とする、7路線9ルートに拡充してまいりました。5号路線「境・東小金井線」、7号路線「境・三鷹循環」は、それぞれ小金井市、三鷹市との共同運行を行っています。

幸いなことにこれらすべての路線とも、地域のみなさまにとって身近な交通手段として定着し好評をいただいております。2020年1月には累計乗車人員が5,000万人を突破しました。

今後もさらにムーバスが市民のみなさまに愛され、生活に密着した交通手段として、ますます多くの方に利用されることを期待するとともに、ルート沿線の方々のご理解とご協力に心より感謝し、安全・安心な運行に努めてまいります。



ムーバスの時刻表がご覧いただけます。どうぞご利用ください。

武蔵野市

東京都武蔵野市緑町2丁目2番28号
問い合わせ先:
交通企画課 Tel0422-60-1859
ホームページ:
<http://www.city.musashino.lg.jp/>
(2020.4)

【ムーバスのシステム】

■バス運行システム

●料金は、大人・子どもとも100円で、未就学児は無料です。手軽にワンコインで乗ることができます。また交通ICカード（スイカ・パスモ等）でも乗車できます。なおシルバーパス、定期券は使用できません。

●リアルタイムの運行状況が確認できるよう、二次元バーコード(QRコード)をムーバス全バス停に貼付しています。

■運行は民間バス会社

●運行は関東バス(株)と小田急バス(株)が道路運送法第4条の一般乗合旅客自動車運送事業の許可を取得して行っています。

●運行収支に赤字が生じた場合は、市が補助を行います。

■利用しやすさ・地域のふれあい

●バス停の間隔は、高齢者の歩行距離を考慮して、200m間隔を基本としています。

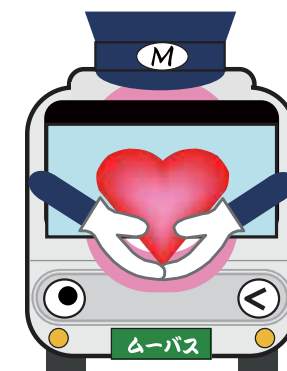
●車両は、ノンステップの車両(ボンチョ)を導入しています。また、雨の日でも滑りにくいノンステップの床にしています。

●車内にコミュニティボード(伝言板)を設置し、地域の情報交換の場として使えるようにしています。

●バス車内に貸出用の傘を用意しました。急な雨でも安心です。

●バス停標識は大きな数字と停留所名で表示して、わかりやすくしています。

●バスのデザインは、「どの世代の人にも気軽に乗っていただきたい」との願いを込めた、0から9までの10色の数字が取り巻く「つい乗りたくなる」楽しいデザインです。



【運行経過】

- 平成7(1995)年
1号路線 吉祥寺東循環
- 平成10(1998)年
2号路線 吉祥寺北西循環
- 平成12(2000)年
3号路線 境南東・西循環
- 平成14(2002)年
4号路線 三鷹北西循環
- 平成16(2004)年
5号路線 境西循環
- 平成17(2005)年
5号路線 境・東小金井線
- 平成19(2007)年
6号路線 三鷹・吉祥寺循環
7号路線 境・三鷹循環

【ムーバス車両】

- 車両製造者
日野自動車株式会社
- 名称 ボンチョ(旧)
- 定員 31人乗り(座席14、立席16、運転席1)
- 寸法 全長 6.99m
全幅 2.08m
全高 3.10m
- 床形状 ノンステップ
- 名称 ボンチョ(新)
- 定員 36人乗り(座席11、立席24、運転席1)
- 寸法 全長 6.99m
全幅 2.08m
全高 3.10m
- 床形状 ノンステップ

ムーバス

